

## ■Q&A■

Q. フリーカはいつ、どこで、どのようにして生まれたのですか？

A. 紀元前 2300 年 — フリーカが偶然にも発見された歴史はアッカド帝国までさかのぼります。アッカドのサルゴン王が、シュメールとアッカドを統一したちょうどその頃。そんな古代文明の黎明期、トルコとシリアの国境沿いの小さな町で、フリーカの歴史は幕を開けます。

城壁に囲まれたある小さな町では、敵が町に向かって攻撃してくることを聞きつけます。敵に包囲されることを恐れた町の人々は、食糧確保のために、城壁の外で栽培されていたまだ青い稲穂の小麦を刈り取ることにしました。町の一角で小麦を保管していたところ、玄麦の酵素が活発化し、それによって熱を帯び、ついには作物に火がついてしまいました。火が沈下した後、食糧に困った人たちが小麦を手に取り、籾殻を指で擦り合わせて取り除いてみると…籾殻の中にはまだ青く、火で燻されたことにより、なんともいえない独特な素晴らしい味に変わっていました。町の人々はフリーカ、アラム語(セム語に属する古代語)で“指で擦り合わせたもの”と呼んだそうです。

